



若葉がまぶしい4月26日に、待望の国道218号北方延岡道路の北方インターから舞野までが開通しました。

川水流から延岡市内までの所要時間が大幅に短縮されると共に、台風時にも冠水による交通途絶の心配もなくなり、北方町内の産業振興上からも大きな希望がもてるようになりました。

今、道路特定財源を巡る情勢は厳しい状況となっております。今後は、北方インターから蔵田までの開通と蔵田から熊本までの早期整備を目指した運動をしていかなければなりません。

平成17年から連続して襲来する予想をはるかに上回るような台風などは、地球温暖化による異常気象とも言えますが、今年もその時期を迎えます。

総合支所としましても災害に対応する体制を充実すると共に、水防災対策事業等の早期完成に努めて、安全と安心の地域づくりを進めてまいります。

北方町地域協議会、区長会、消防団第4支団をはじめ、各種公的団体・機関、民主団体の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。
(北方町地域自治区長 柳田健一)

北方町の人口 H20.4.1現在
(前月比)

男	2,265	(-2)
女	2,457	(-6)
計	4,722	(-8)
世帯数	1,801	

※※平成20年度の新入生※※

緑の萌える4月10日(木)に北方中学校、4月11日(金)には北方町内小学校において、それぞれ入学式が行われました。

「勉強も部活動も一生懸命がんばってください！」



学校名	男	女	計
北方小学校	16	11	27
城小学校	1	3	4
美々地小学校	1	2	3
三椏小学校	2	1	3
合計	20	17	37
北方中学校	18	20	38

5月の行事のお知らせ

◆よっちみろ屋出展者会総会

日時:平成20年5月 9日(金)

午後7:00~

場所:北方コミュニティセンター
多目的ホール

※ 食品表示等の研修会も行います。

◆人権相談

日時:平成20年5月30日(金)

午前10:00~午後3:00

場所:北方ふれあい交流センター

チャレンジデー2008

平成20年5月28日(水) 午前0:00~午後9:00

今年の対戦相手は、

鹿児島県鹿児島市与次郎・天保山地区(人口:3,296人)です。

※ チャレンジデーでは15分以上継続してスポーツした「住民の参加率」を競い合います。

運動を行ったら、各地区に設置する集計箱・電話・FAXにて必ず報告してください。

電話番号:47-2391 (当日専用回線)

FAX番号:47-2754

いつでも、どこでも、だれでも、なんでも、楽しく参加できます。

どんなスポーツ、運動でもOKです。



北方町総合支所管内の新しい役職員が決まりました。よろしくお願ひ致します。

◎北方町地域協議会委員

(平成20年4月1日現在)

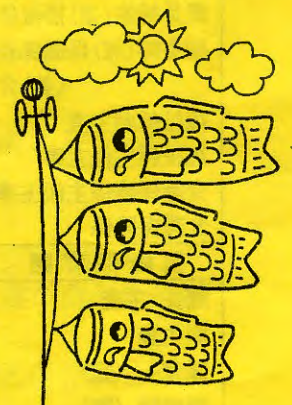
所 属 等	役 職 等	氏 名	住 所
消 防 団	支 団 長	後 藤 義 昌	川 水 流
商 工 会	会 長	田 邊 代 生	角 田
商 工 会	婦 人 部 長	志 賀 朋 子	早 日 渡
県道整備促進期成同盟会	会 長	甲 斐 斗 志 也	う そ 越
地域婦人連絡協議会	会 長	川 並 初 子	八 峡
のべおか男女共同参画会議	副 会 長	佐 藤 泰 代	北 久 保 山
学 識 経 験 者		黒 田 一 芳	蔵 田
学 識 経 験 者		藤 本 壽 一	美 々 地
学 識 経 験 者		甲 斐 和 芳	二 股
学 識 経 験 者		鶴 田 忠	上 鹿 川
学 識 経 験 者		甲 斐 文 弘	藤 の 木
学 識 経 験 者		谷 川 暲	曾 木
学 識 経 験 者		山 口 勇 喜	三 ケ 村
学 識 経 験 者		大 村 忠 康	菅 原
学 識 経 験 者		高 見 正 生	板 下

◎北方町の区長及び消防部長

地区名	区 長	消 防 部 長	
曾 木	大 野 康 男	第 1 部	甲 斐 郁 夫
うそ越	甲 斐 精 四 郎		
北久保山	佐 藤 忠 三	第 9 部	甲 斐 滋 範
南久保山	甲 斐 正 之		
角 田	田 邊 代 生 (副会長)	第 7 部	田 辺 文 生
笠 下	佐 藤 光 好	第 2 部	山 内 真 吾
川水流	橋 倉 明 光	第 3 部	後 藤 誠 一 郎
上 崎	藤 本 博 明	第 18 部	藤 本 文 雄
蔵 田	黒 田 一 芳 (会 長)	第 15 部	疋 田 隆 美
早 日 渡	末 永 和 彦	第 4 部	末 永 誠 二
早 中	中 尾 健 吾		
早 上	高 見 春 美	第 16 部	富 山 秀 樹
八 峡	川 並 聖 一	第 12 部	川 並 浩 之
三ヶ村	高 見 博 文		
滝 下	青 木 数 年	第 5 部	鈴 木 英 文
椎 畑	菊 池 勝 美		
日 平	木 村 正 夫		
槇 峰	大 杉 文 博	第 8 部	藤 本 和 幸
美々地	中 島 正 剛 (副会長)		
菅 原	岸 田 勝 美	第 14 部	東 和 範
下 鹿 川	吉 田 寿 一 郎	第 10 部	緒 方 秀 允
上 鹿 川	西 村 治 義	第 11 部	西 本 正 直
藤 の 木	大 石 国 廣	第 13 部	甲 斐 伸 二
板 下	甲 斐 誠	第 6 部	石 田 浩 一
板 上	甲 斐 一 男		
二 股	井 川 美 利	第 17 部	甲 斐 学

◎消防団幹部

支 団 長	後 藤 義 昌	支 団 本 部 部 長	黒 木 政 良
第 1 分 団 長	亀 長 俊 裕	指 導 員 (1 分 団)	甲 斐 龍 二
第 2 分 団 長	西 田 義 郎	指 導 員 (2 分 団)	榎 田 義 弘
第 3 分 団 長	川 並 春 樹	指 導 員 (3 分 団)	橋 本 寿 春



☆ 延岡市北方町総合支所 職員事務分担表 ☆

(平成20年4月1日 現在)

区 長 柳田健一	47-3600	農 林 課	47-3609
次 長 松本喜伴	* 47-3600	課 長	佐藤久男
地域振興課	47-3600	地籍調査対策監(兼)地籍調査係長	* 甲斐日出男
課 長	緒方尚志	課長補佐(兼)兼農政係長	甲斐誠
課長補佐(兼)地域振興係長	甲斐克則	課長補佐(技)	酒井修
(兼)総務防災係長		副主幹(兼)林政係長	* 甲斐喜代志
商工観光係長兼出納管理係長	* 佐藤亮子	(兼)農村整備係長	
地域振興係主任主事	小野 拳	農村振興係長	平川千里
地域振興係主任主事	岡田健一	農政係主任主事	甲斐啓二輔
総務防災係主任主事	甲斐芳正	農村振興係主任主事	松田英輔
総務防災係主任技師	* 佐藤浩司	農政係主任主事	田口美紀
総務防災係	甲佐香織里	農村整備係主任技師	* 山本晋五
税 務 課	47-3603	農村整備係	後藤誠一郎
課 長	濱村滋夫	林政係主任技師	甲斐敏弘
課長補佐(兼)税務係長	藤田統三	林政係	山内大輔
税務係専門員	田島栄子	林政係主任主事	佐藤由紀
税務係主任主事	緒方基信	地籍調査係主任主事	松井康
市民生活課	47-3601	地籍調査係	山田誠
課 長	吉田道信	地籍調査係嘱託	後藤邦彦
課長補佐(兼)生活環境係長	吉岡誠次	地籍調査係嘱託	大久保力
市民係長	* 花畑和子	地籍調査係嘱託	田口真理子
市民係主任主事	太田佳弘	営農指導員	熊本安彦
国保年金係長	* 田邊睦美	農政係(臨)	橋本ちよみ
福祉保健課	47-3602	農業委員会北方分室	47-3609
課 長	* 柳田実	室 長	(兼)佐藤久男
課長補佐(兼)福祉係長	古谷栄一	補 佐	(兼)甲斐誠
副主幹(兼)保健係長	山内邦子	書 記	(兼)田口美紀
(兼)介護保険係長		教 育 課	47-3606
福祉係副主査	吉岡いつ子	課 長	大村望
福祉係主任主事	酒井幸子	課長補佐	鬼塚重敏
介護保険係主任主事	川並智子	副主幹(兼)社会教育係長	春田清子
介護保険係	佐藤育代	総務係長	* 柳田初代
榎峰保育園	48-0025	社会教育係主査	小野信彦
園長 主査	柴田順子	社会教育係主任主事	高見慎吾
副主査	小島伸子	北方幼稚園	47-2773
保育士(臨)	高見美穂	主 査	黒田紀代美
調理師(臨)	甲斐眞貴子	副主査	甲斐留利子
建設課	47-3611	給食センター	47-2109
副参事(兼)課長	柴田英雄	所 長	(兼)大村望
建設管理対策監(兼)土木建築係長	佐藤友洋	副主査	新本まり子
課長補佐(兼)上下水道係長	平川順一	図書館北方分館	28-5200
土木建築係主任主事	甲斐留美	分館長	* (兼)大村望
土木建築係主任技師	中島真吾	分館長補佐	* (兼)鬼塚重敏
土木建築係主任技師	甲斐真	管理主任	* 甲斐淳一
土木建築係技師	* 織田勝幸	司書(臨)	萱野愛
上下水道係主任主事	日高範孝	図書係(臨)	柳生智美
上下水道係主任技師	甲斐照生	図書係(臨)	林早苗
用地係嘱託	梶原春次	北方小学校	47-2070
上下水道局北方分室	47-3611	副主査	西村昭子
室 長	(兼)柴田英雄	美々地小学校	48-0027
補佐(兼)上下水道係長	(兼)平川順一	副主査	* 甲斐鶴美
上下水道係主任主事	(兼)日高範孝	城小学校	48-0866
上下水道係主任技師	(兼)甲斐照生	学校事務(臨)	甲斐慈
選挙管理委員会	47-3600	三槿小学校	44-1111
書 記	(兼)甲斐克則	学校事務(臨)	山本留美子
書 記	* (兼)緒方基信	北方中学校	47-2005
書 記	(兼)松井康	学校事務(臨)	* 大久保玲子

*は異動者



● 町内で植樹祭が行なわれました

『ひめしゃら交流会・植樹祭 (上鹿川)』

平成20年3月23日(日)に上鹿川キャンプ場において宮崎森づくり女性ボランティア会の主催による植樹祭と交流会が行なわれ、ヒメシャラ、エゴノキ、ヤマザクラ、ヤマグリ、イロハモミジ、コナラなど430本を植樹しました。当日はあいにくの雨の中、上鹿川区民のほか、福岡よりTOTO(株)の社員のみなさん、九州保健福祉大学、延岡ボーイスカウト、延岡アースデイ、延岡市ボランティア協会など100名を越す参加者で終了後は上鹿川のみなさんによるおもてなしで交流会も行なわれました。



『ゆうきの森植樹祭 (山口原)』

平成20年4月12日(土)に山口原の山林に於いて「ゆうきの森」植樹祭が行われました。

この植樹祭は「旭有機材株式会社」企業が森林所有者「橋倉一成 氏」と宮崎県並びに延岡地区森林組合において本年3月26日結ばれた森林整備・保全協定に基づく植栽で、山林総面積5.52haに「ヤマザクラ」や「もみじ」など合せて7,580本の植栽が計画されています。

この日は、計画本数の内、延岡市の市木である「くろがねもち」4本と、ソメイ桜50本など約350本が、旭有機材の岡野会長を始め社員とその家族約100名や、北方町地域協議会黒田一芳会長など関係者約60名が、好天で恵まれたこの日、植栽活動に汗を流しました。



また、昼食会場の北方勤労者体育館横広場では、有機材に努めるご婦人方や社員の奥様達による炊き出しが行われ、植栽に参加した皆さんは、おいしそうに食べていました。

※ 農林課だより「穂・菜・実」は、今月号より総合支所だよりと同一紙面発行となりました。